

概要

- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定から米国が離脱後、その内容を一部凍結して実現する協定に残る11か国で署名(TPP11協定)。日本がリーダーシップを発揮して、2018年12月に発効した。
- 自由で公正な21世紀型のハイレベルのルールに基づく経済圏を作り出すもの。
- TPP11の最高意思決定機関であるTPP委員会の2021年の議長国は日本。
- 2021年6月より英国の新規加入手続を開始。加入作業部会の議長は日本。

参加国

日本
オーストラリア
ブルネイ
カナダ
チリ
マレーシア
メキシコ
ニュージーランド
ペルー
シンガポール
ベトナム

(注)下線は、未締結国。

これまでの経緯

2010年3月 TPP協定交渉開始(当初は8か国)

2013年7月 日本が交渉参加

2016年2月 署名(於: NZ)

2017年

1月 日本、国内手続完了を寄託者(NZ)に通報

1月 米国、TPP離脱の大統領覚書を発出

3月 TPP閣僚会合(於: チリ)

5月 TPP閣僚会合(於: ベトナム)

→ TPP協定の早期発効に向けた選択肢を、11月のAPEC首脳会議までに検討。

7月-11月 TPP高級事務レベル会合(計4回開催(3回は日本が主催))

11月 TPP閣僚会合(於: ベトナム): 大筋合意

2018年

1月 TPP高級事務レベル会合(於: 日本・東京)

→ 協定本文及び凍結項目を確定。

3月 署名式(於: チリ)

7月 日本、国内手続完了を寄託者(NZ)に通報

12月 TPP11協定発効

2019年

1月 ベトナムについてTPP11が発効

第1回TPP委員会(閣僚級)(於: 日本)

10月 第2回TPP委員会(於: NZ)

2020年

8月 第3回TPP委員会(閣僚級)(於: メキシコ)

2021年 日本がTPP委員会議長国

2月 英国がTPP11への加入要請を通報

6月 第4回TPP委員会(閣僚級)

→英国のTPP11加入手続開始・加入作業部会(日本が議長)の設置を決定

9月1日 第5回TPP委員会(閣僚級)

16日 中国がTPP11への加入要請を通報

19日 ペルーについてTPP11が発効

22日 台湾がTPP11への加入要請を通報

28日 英国加入作業部会第1回会合での議論を開始

人口合計

約5億人

GDP合計

約11兆ドル

貿易総額

約5兆ドル

【出典】国連、IMF
(数字は2020年値)